SOTEC

はじめに お読みください

WinBook WVシリーズをお使いになるには、次の手続きをおこなってください。
ご購入いただきました機種名をご確認※のうえ、本書をお読みください。
（※機種名は、梱包箱または本体に記載されております。例：WV2150C）

ステップ1	付属品の確認をする
ステップ2	パソコンを使える状態にする
ステップ3	WV2150Cのみ リカバリCD-ROMとアプリケーションCD-ROMを作成する



WinBook

Quick Start Guide
EN3349**B**

ステップ1 付属品を確認しましょう

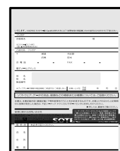
梱包箱を開梱いたしましたら、付属品の確認をおこないましょう。
万一、付属品の不足や不良がありましたら、お手数ですがソーテックテクニカルサポートセンタまでご連絡ください。（付属の「サポートのご案内」をご覧ください）



保証書袋は梱包箱に貼られています。



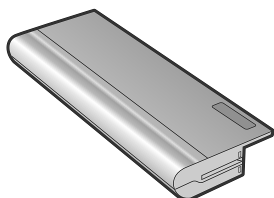
□ 保証書袋



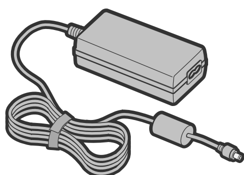
□ カスタマーID登録保証書お申込書

アクセサリボックス

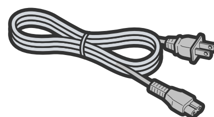
共通の付属品



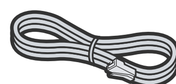
□ バッテリパック



□ ACアダプタ



□ 電源ケーブル



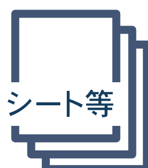
□ モジュラーケーブル（電話ケーブル）



□ ユーザーズガイド

□ 困ったときには…

□ サポートのご案内



□ はじめにお読みください（本書）

□ ソフトウェアセットアップガイド

その他、お知らせが付属する場合があります。

アクセサリボックス

共通の付属品



□ 各種インターネットプロバイダカタログ

※ 本製品のご購入の時期により、カタログの内容、名称、付属の有無が変わる場合があります。



□ アイフォーの登録はがき
□ 乗換案内の登録はがき



□ Microsoft Windows XP ファーストステップガイド（マイクロソフト製）

機種別の付属品

	WV2150	WV2150C
	□ リカバリCD-ROM × 3枚 □ アプリケーションCD-ROM × 2枚	リカバリCD-ROM、アプリケーションCD-ROMは付属しておりません。 「ステップ3 リカバリCD-ROMとアプリケーションCD-ROMを作成する」の章をお読みのうえ作成してください。

ステップ2 パソコンを使える状態にしましょう

付属品の確認が終わりましたら、付属の「WinBook WVシリーズ ユーザーズガイド」から「STEP1 セットアップをはじめよう」をご覧になり、パソコンを使える状態にしましょう。

1. パソコンの置き場所を決める



2. パソコンの準備をする

□ バッテリパックを装着
□ ACアダプタを接続
□ 電源ケーブルを接続

ここでは周辺機器を接続しないでください。

3. WindowsXPの設定をする



ステップ 3

リカバリCD-ROMとアプリケーションCD-ROMを作成しましょう

WV2150Cのみ

WV2150Cには、リカバリCD-ROM、アプリケーションCD-ROMは付属されておりません。もしものために Windowsを使い始める前に、必ずリカバリCD-ROM、アプリケーションCD-ROMを作成しましょう。

お客様にてご用意いただくもの

1. 市販のCD-Rメディア（650MBまたは700MB）6枚
2. 油性のペン（CD-ROM名称の記載用）

※ ボールペンなど先の尖ったペンでCDレーベル面に文字を書くとCD-Rが破損してしまう恐れがあります。使用しないでください。

Recovery Disc Making Software（リカバリ ディスク メーキング ソフトウェア）について

Recovery Disc Making Softwareは、工場出荷時に Dドライブのハードディスク領域に格納したイメージデータを、CD-Rのメディアに書き込むことでリカバリCD-ROMと、アプリケーションCD-ROMを作成するソフトウェアです。
このため、作成する前に Dドライブ領域のフォーマットやリカバリをおこなってしまうと、作成できなくなりますのでご注意ください。

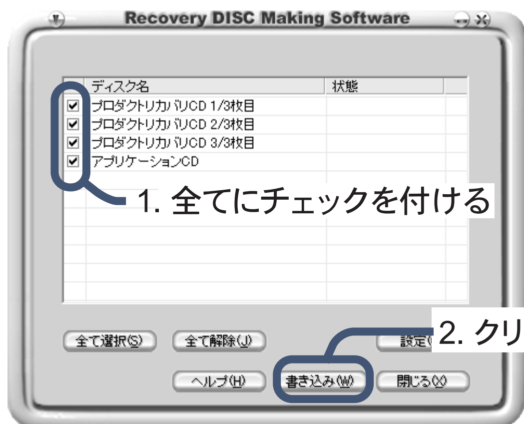
リカバリCD-ROM、アプリケーションCD-ROMの作成手順

1. 本製品の電源を入れて、WindowsXPを起動します。

2. デスクトップ上に出ている「リカバリDISC 作成ツール」アイコンをダブルクリックして「Recovery Disc Making Software」を起動します。



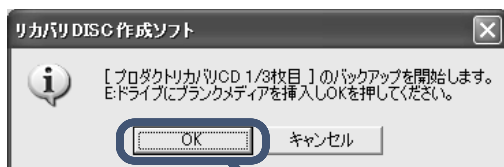
3. 全てのCD-ROMにチェックを付けて、「書き込み」ボタンをクリックします。



注意

CD-Rへの書き込み設定は、弊社からの出荷時において 最適な設定になっております。このままの状態で書き込みをおこなってください。
また、書き込み実行中は CPUへの負荷がかかります。
別のソフトウェアを動作させないようご注意ください。

4. CD-R書き込みドライブに 空きのCD-Rをセットして、「OK」ボタンをクリックします。

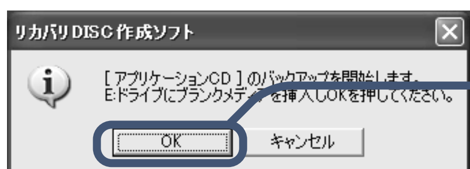


クリック

5. CD-Rメディアにイメージデータが書き込まれます。

6. しばらくすると書き込みが終了します。

7. 書き込みが終了したら、書き込みドライブに 空きのCD-Rメディアと交換して、「OK」ボタンをクリックします。
作成したCD-ROMにソフトウェア上で表示するCD名称を油性のペンで記入します。



クリック

8. 全てのCD-ROMを作成すると、状態が「完了」になります。再度チェックボックスに、チェックを付けると もう一度CD-ROMを作成することが出来ます。



― 終了 ―

作成した各CD-ROMは、もしものときのために、大切に保管してください。

解説 リカバリCD-ROM、アプリケーションCD-ROMってなに？

リカバリCD-ROMは、パソコンの調子が悪くなってしまったときなどに、ハードディスクの中身をリカバリ（修復）することで、弊社からの出荷時の状態に戻すことができるCD-ROMです。リカバリCD-ROMの使い方は、付属の「困ったときには...」から「3.工場出荷の状態に戻す」をご覧ください。

WL2130Cは、作成する前に Drag'n Drop CD（CD書込みソフト）のアンインストール、Dドライブ領域のフォーマットやリカバリをおこなってしまうと、作成できなくなりますのでご注意ください。

アプリケーションCD-ROMは、リカバリ後に別途セットアップが必要なソフトウェアを収録しているCD-ROMです。ソフトウェアのセットアップ方法は、付属のシート「ソフトウェアセットアップガイド」をご覧ください。

リカバリCD-ROM、アプリケーションCD-ROMを紛失、破損してしまった場合

各CD-ROM※を、有料で販売いたしております。
詳しくはソーテックダイレクトまでお問い合わせください。

※ リカバリ作成ツールで作成する各CD-ROMと同じ内容です。
※ Lotus Super Office for SOTEC収録のアプリケーションCD-ROMの販売はおこなっておりません。
事前にお客様よるアプリケーションCD-ROMの作成をおこなってください。

ソーテックダイレクトのお問合せ先 （技術的なお問い合わせは承っておりません）

TEL（フリーダイヤル）：0120-911-888　携帯電話 / PHS：045-330-2200
営業時間：9:00～19:00（月～金）
9:00～17:00（土・日・祝日）年末年始、弊社指定休業日は除きます。

WinBook WV2150シリーズの仕様

商品名		WinBook WV2150	WinBook WL2150C
型番		WV2150	WV2150C
CPU		モバイル Intel®Celeron®プロセッサ 1.50GHz	
	1次キャッシュ	8KB	
	2次キャッシュ	256KB	
	システムバス	400MHz	
チップセット		SiS M650 + SiS962	
BIOS		AMI BIOS	
システムメモリ ※1		200pin SO-DIMM（PC2100 DDR SDRAM）	
	標準	128MB（PC2100 128MB SO-DIMM × 1）	256MB（PC2100 256MB SO-DIMM × 1）
	最大	1GB（PC2100 512MB SO-DIMM × 2） ※2	
	メモリスロット	2スロット（1スロット装着済）	
ハードディスクドライブ ※1 ※3		30GB（Ultra ATA/100、 4,200rpm）	40GB（Ultra ATA/100、 4,200rpm）
CDドライブ※4		CD-ROMドライブ 最大24倍速（CD-ROM読込）	コンビネーションドライブ※4 最大24倍速（CD-R書込）/ 最大10倍速（CD-RW書込） 最大24倍速（CD-ROM読込）/ 最大8倍速（DVD-ROM読込） （バッファーアンダーランエラー防止機能搭載）
ディスプレイ	内蔵LCD ※5	14.1型 TFTカラー液晶 最大1,024×768ドット（約1,619万色表示）	
	外部CRT ※6	800×600ドット（約1,677万色） / 1,024×768ドット（約1,677万色） / 1,280×1,024ドット（約1,677万色）/ 1,600×1,200ドット（約65,536万色）/ 2,048×1,536ドット（約65,536万色）	
グラフィックシステム		SiS M650 チップセット内蔵	
	ビデオメモリ	システムメモリより割り当て（8MB）	
サウンドシステム		SiS962 チップセット内蔵（AC97準拠）	
FAX/モデム		V.90対応（データ通信時 最大56Kbps/FAX通信時 最大14.4Kbps） ※7	
LAN		10BASE-T/100BASE-TX（オンボード）	
キーボード		90日本語キーボード（19mmピッチ、3mmストローク）	
ポインティングデバイス		タッチパッド	
スピーカ		内蔵ステレオスピーカ	
マイク		内蔵モノラルマイク	
PCカードスロット		1スロット（Type II ×1、CardBus対応）	
インターフェース	前面	マイク端子X1、ヘッドホン端子x1	
	左側面	USB2.0ポート×1、LANポート×1	USB2.0ポート×1、LANポート×1、 IEEE1394端子（4pin、DVポート）×1※8、Sビデオ出力端子×1
	右側面	USB2.0ポート×2、アナログCRTポート（ミニD-Sub15pin）×1、キーボード/マウス兼用ポート（ミニDIN 6pin、IBM PS/2互換）×1	
	背面	FAX/モデムポート×1	
バッテリ		リチウムイオンバッテリ（11.1V 3.9A 43.29Wh）	リチウムイオンバッテリ（14.8V 3.9A 57.72Wh）
	動作時間 ※9	約2.0 ※10〜 約2.8時間 ※11	約2.7 ※10〜 約3.0時間 ※11
	充電時間	電源OFF時 約2.3時間 / 電源ON時 約3.6時間	電源OFF時 約2.8時間 / 電源ON時 約4.3時間
ACアダプタ		入力 100〜240V±10%、50/60Hz ： 出力 20V、3.5A	
消費電力		最大時 85W、通常時 45W、省電力時 15W、待機時 2W未満	
エネルギー消費効率 ※12		S区分 0.0034	
本体寸法		305（W）× 28〜36（H）× 271（D） mm（バッテリー装着時、突起物を含まず）	
質量	本体	約2.7kg（バッテリー装着時）	約2.8kg（バッテリー装着時）
動作環境		周囲温度 10〜35℃ 周囲湿度 20〜80%（ただし結露しないこと）	
付属品		ACアダプタ、電源ケーブル、バッテリパック※13、モジュラーケーブル、各種CD-ROM（WV2150のみ）、各種マニュアル、他 ※14	

OS		Microsoft® Windows® XP Home Edition	
アプリケーション	統合ビジネスソフト	Lotus Super Office for SOTEC	
	DVDビデオ再生ソフト	–	WinDVD4 for SOTEC
	デジタルビデオ編集ソフト	–	WinDVD Creator for SOTEC
	CD-R/RW書込ソフト	–	Drag'n Drop CD ver.2.10※15 ※16
	はがき作成ソフト	筆王 for SOTEC	
	ラベル作成ソフト	CDラベル王 for SOTEC	
	ホームページ作成ソフト	ホームページNinja 2002 for SOTEC	
	インターネット検索ソフト	検索Ninja 2003 for SOTEC	
	画像管理ソフト	デジカメNinja 2002 for SOTEC	
	翻訳ソフト	–	コリャ英和! 一発翻訳バイリンガル Ver.4.0
	交通情報検索ソフト	乗換案内	
	ウィルス対策ソフト	Norton™ AntiVirus™ 2003 ※17	
	PDF閲覧ソフト	Adobe® Acrobat® Reader™	
	ゲームソフト	AI囲碁 for SOTEC	
		AI将棋 for SOTEC	
		AI麻雀 for SOTEC	

※1 Windows上では1MB=1024^{2}byte、1GB=1024^{3}byte換算するため実容量より少なく表示されます。※2 標準搭載メモリを取り外し256MBメモリを1枚搭載した場合です。
※3 ハードディスクは2つのパーティションに分かれています。※4 本製品はリージョン2およびリージョンフリーのDVDタイトルをサポートします。 DVDタイトルによっては再生できない場合もあります。
※5 ディザリング機能により疑似フルカラー表示を実現。※6 記載内容はパソコン本体が出力可能な解像度です。 お使いのディスプレイにより最大解像度が制限される場合があります。
※7 記載の通信速度は理論値です。 回線状況により通信速度は異なります。
※8 デジタルビデオカメラは機器により使用できない場合があります。 対応機器についてはソーテックのホームページをご確認ください。
※9 動作時間は使用状況により記載時間と異なる場合があります。※10 JEITAバッテリ動作時間測定法による動作時間。
※11 当社測定法による動作時間です。※12 エネルギー消費効率とは、省エネルギー法で定める測定方法により測定した消費電力を省エネルギー法で定める複合理論性能で除したものです。
※13 本製品には消耗部品が含まれているため、長時間連続で使用した場合は、早期に消耗部品の交換が必要になります。
※14 再セットアップ用のデータはハードディスクに保存されています。市販のCD-Rメディアを使用して、再セットアップ用のCD（リカバリCD-ROMおよびアプリケーションCD-ROM）を作成してください。
※15 3Dフォトアルバム作成、ビデオ編集は使用できません。※16 MP3エンコーディングは、20回までご利用いただけます。
※17 本製品でのウィルス定義ファイルの更新は使用開始日より90日間ご利用いただけます。